

開催結果

令和元年度 圏央道・新東名等整備促進大会

- 首都圏中央連絡道路建設促進期成同盟会などの4団体が合同で、神奈川県内の幹線道路網の整備促進大会を開催 - 令和元年7月30日（火曜）

促進大会の様子

要望活動の様子

主催者挨拶 神奈川県知事 黒岩 祐治



「つながるべき道路をつなげていく」ことが、神奈川の発展のため、そして、日本を元気にするためには、大変重要です。目標を達成した1000本のインバウンドツアーが十分に機能するためにも、つながるべき道路をつなげていき、経済のエンジンを回していくという流れを、皆様と一緒にしていきたいと思います。

意見発表 堀硝子株式会社 取締役会長 堀 俊一



大会決議 中井町長 杉山 祐一



▲ロイヤルホールヨコハマで開催

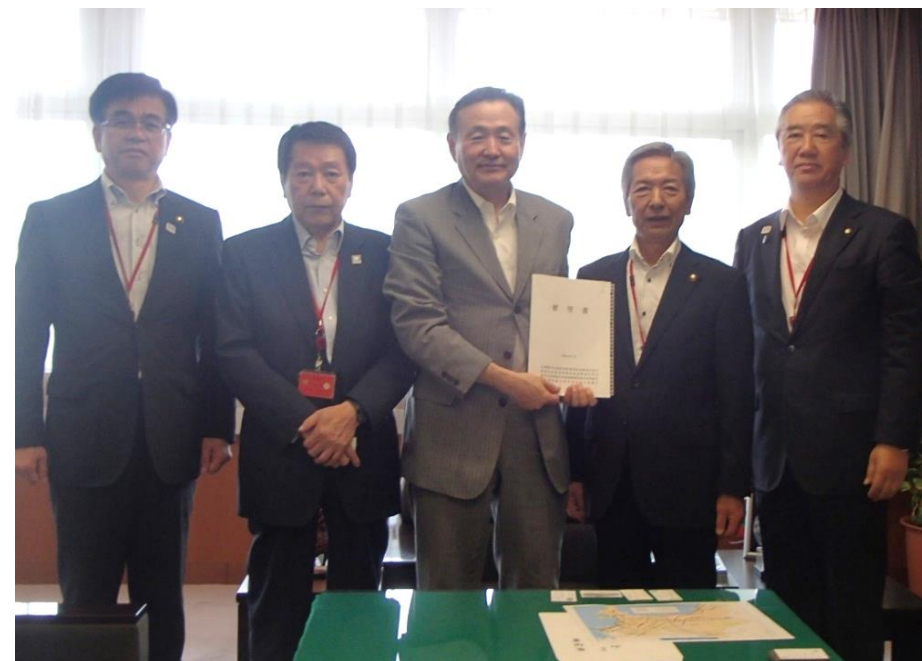
意見発表 山北町長 湯川 裕司



閉会挨拶 松田町長 本山 博幸



国土交通省 山田技監



(左から) 高橋秦野市長、小林厚木市長、山田技監、高山伊勢原市長、浅羽副知事

国土交通省 池田道路局長



(左から) 高山伊勢原市長、高橋秦野市長、小林厚木市長、池田道路局長、浅羽副知事

整備促進大会終了後は、浅羽神奈川県副知事、小林厚木市長、高山伊勢原市長、高橋秦野市長が、国土交通省山田技監及び池田道路局長に対し、整備促進大会で決議された「神奈川県内の幹線道路網の整備と活用」に関する要望を行いました。